

「原始的な花と野菜を魅力的な品種に」

ートレニアとサトイモに潜んでいる能力ー

講師：西島隆明 氏

(京都府立大学教授)

令和 8 年10月17日(土) 午後1時30分～3時

■ 私たちが普段、庭で育てて楽しんでいる草花や、日々の食卓に並ぶ農作物は、もともと今の姿をしていたわけではありません。栽培植物の多くは、野生の植物が人間と関わりながら、長い時間をかけて現在の形へと変化してきたものです。しかしその一方で、品種改良がほとんど進まず、原始的な特徴を残したままの植物も少なくありません。そのような植物の例としてトレニアとサトイモを取り上げ、これらに秘められた優れた能力を見だし、品種改良に生かそうとする取り組みを紹介します。



品種改良中のサトイモとトレニア

- 会場：京都府立植物園 植物園会館 2階 研修室
- 参加人数：定員 60 名 先着順
- 参加費：一般の方は ¥ 500 < 京都園芸倶楽部会員は、無料 >
- 参加費のほか入園料 < 温室を含む > 500円、65歳以上の方は、250円が必要です。
- お問い合わせ：京都園芸倶楽部
- 075-701-0595 (木曜・土曜 13~16 時) E-mail : k.engeiclub@gmail.com

